



赤見だより



あかるく かしく みんななかよし

2026年4月 第1号

「赤見を誇りに思い赤見を愛する児童」の育成をめざして

令和8年度がスタートしました。今年度は新入生47名を迎えて、児童数は235名となりました(前年比12名減)。職員総数26名(担任12名)で力を合わせ、学校教育目標である「赤見を誇りに思い、赤見を愛する児童の育成」をめざします。

さて、本校は市内にある42校の小学校の中では児童数が少ない学校です。校舎も一つしかありません。規模の小さな学校ですが、赤見小学校の前身から通算すると153年目を迎える大変伝統のある学校です。校舎の3階には赤見(あ・か・み)小の頭文字から考えられた「あかるく・かしく・みんななかよし」の看板が設置されています。これには「明るく賢くみんなが仲良し」な児童がいっぱいの学校になってほしいという願いが込められています。

これをもとに、始業式では、今年ぜひ挑戦してほしいことを児童に伝えました。それが、「深めよう!!自分大好き・友達大好き・学校大好きな赤見っ子の絆」です。このスローガンを達成するために、児童に2つのお願いをしました。

①「自分の命も、友達の命も大切にする」

「自分大好き」になるためには、まず、自分の命と体を大切に守らなければなりません。「友達大好き」になるためには、友達の命も同じように大切にしなければなりません。「自分を大切にし、周りの人も大切にできる人になってください」と伝えました。

②「いじめをしない、させない、みんなで仲良くする」

いじめは大切な友達の心を深く傷つける、絶対に許されないことです。「友達大好き」な赤見っ子ばかりになれば、いじめのない、みんなが笑顔で過ごせるクラスや学校になるはずです。「いじめをしない、させない、許さない」ことが、本当の「絆」を深めることにつながります。

自他の命を大切に思い、いじめのない、思いやりにあふれた学校になれば、きっとすべての児童が「学校大好き」になり、「赤見を誇りに思い赤見を愛する子」を育成することにもつながります。小さな学校でも、市内で一番多く、児童の笑顔があふれる学校となるように、職員一同力を合わせ、保護者・地域の方のご支援・ご協力を賜りながら挑戦をしてまいります。今年度もよろしくお願いいたします。



今年度も、本校の教育活動へのご理解・ご支援ならびにご協力をよろしくお願いいたします。

校長：脇田



新年度 入学・進級おめでとう!

☆入学式☆ 元気いっぱいの47名の子どもたちの入学を祝うことができました。



☆始業式☆ 「どの先生かな?」 始業式では、新しい担任の先生と初めての対面をしました。



☆対面式☆ 1年生と2~6年生の対面式が行われました。新しい赤見っ子の仲間入りです。



交通事故を防止、被害を軽減するために

- 交通ルールを守り、道路への飛び出しは絶対にしない。
- 自転車に乗るときはヘルメットを着用する。
- 自動車も自転車も、歩行者の安全に気をつける。
- 横断歩道を利用する。横断中も左右の安全を確認する。
- 信号のある交差点では、信号に従って通行する。渡る前に左右を確認。(止まる・見る・聞く・待つ)

※ ヘルメットの着用は努力義務ですが、いざという時に頭部のけがを軽減し、命を守ることに繋がります。自転車使用时はヘルメットを着用するように声掛けをお願いします。また、自転車使用者の保険加入が義務付けられています。ご家庭で対応をお願いします。



赤見小学校のウェブサイトには情報がいっぱい!!

赤見小学校ウェブサイトにて、学校でのお子さんの様子や教育活動に関すること、その日の給食のメニューや食事風景など、学校の情報を掲載しています。学年ごとのページや市からのお知らせなども充実!

ご家庭のパソコン、スマートフォンなどからご覧いただけますので、ぜひチェックしてみてください。右上の2次元コードをスマートフォン等で読み取ると学校 web サイトをご覧いただけます。



「赤見だより」内のイラスト作成に生成 AI を利用しています。